

令和元年8月29日

ワールドマスタースゲームズ 2021 関西組織委員会

「ワールドマスタースゲームズ 2021 関西」 大会準備状況について

【報告】

- 主な広報誘客活動について（令和元年7月～）
- OWMG2021 関西の知名度調査の結果と今後の広報展開について
- 横断幕などの各種制作物の装飾デザインのベースとなるコアグラフィックの制作について

主な広報誘客活動について（令和元年7月～）

1. ヨーロピアンマスターズゲームズ2019トリノ大会における広報誘客活動等

（1）広報誘客活動

- ・PRブースの出展＜7月24日（水）～8月4日（日）＞
ワールドマスターズゲームズ参加者層（リピーター層）が多く参加する当大会においてブースを出展し、大会参加者に対してPR活動を実施した。



- ・開会式前のパレードへの日本選手団としての入場行進



- ・関西スペシャルナイト



(2) 関係機関との広報誘客協力及び関係構築にむけた協議

来年9月に開催されるパンアメリカンマスターズ組織委員会や2022年アジアパシフィックマスターズゲームズを誘致している韓国・全羅北道組織委員会等、関係機関との協議を実施した。

(協議先)

トリノ組織委員会会長、インドマスターズ連盟、パンアメリカン組織委員会、全羅北道組織委員会

(3) IMGА 事務局との意見交換会及び理事会でのプレゼンテーション

トリノ大会開催時に行われた IMGА 理事会において、ワールドマスターズゲームズ2021関西の実務的なシステムを中心に、前回理事会以降の新しい情報を発表し、了承された。

(プレゼンテーション概要)

- ・ エントリーの概要
- ・ 交通・移動手段の説明
- ・ 受付体制、スポーツツーリズム、政府の支援について
- ・ 海外誘客の説明及び IF の代表である各理事に対して協力を要請

(4) 大会視察

大会受付・案内、メディア、競技視察

(5) 実行委員会における大会視察及び競技会場でのPR活動の実施

・ 兵庫県・鳥取県・京都市・大阪市

<参考>ヨーロッパマスターズゲームズ 2019 トリノ大会の概要

開催場所：イタリア トリノ 競技種目：32競技80種目

開催期間：2019年7月26日（金）～8月4日（日）

※ブース出展は7月24日（水）～8月4日（日）

開会式7月27日（土）閉会式8月4日（日）

参加者数：約7,500人（75カ国）←トリノ組織委員会プレス資料より

2. 2019 日本国際ドラゴンボート選手権大会<7月14日（日）天満橋・大川>

・ 大川で開催された「2019日本国際ドラゴンボート選手権大会」にてブース出展し、大会参加者に対し大会PR・大会への参加を呼び掛けた。



3. Road To WMG2021岸和田イベント<8月10日(土)岸和田市立中央体育館>

- ・岸和田市立中央体育館で開催された「Road To WMG2021」にて大阪府・東大阪市・岸和田市・泉南市と合同でブース出展しPR活動を実施。



4. 今後の年度内予定<PRブース出展など>

実施(予定)日	行事・イベント名
8/23	東アジアスカッシュ選手権大会
8/25	JICA 関西 2019 夏祭り
9/1	第16回 KIX 国際交流ドラゴンボート大会
9月~10月	ラグビーワールドカップ 2019/パブリックビューイング
9/7~8	リレーフォーライフ芦屋
9/10~12	日本体育学会第70回大会
9/13~14	全日本マスターズ陸上競技選手権大会
9/20	第19回日本スポーツマスターズ 2019 岐阜大会
9/21	第67回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会
9/22	大阪城トライアスロン 2019 (東京オリパラ機運醸成イベント)
9/28	第74回国民体育大会 (いきいき茨城ゆめ国体)
10月上旬	オーストラリアンマスターズゲームズ
10/24~27	ツーリズム EXPO ジャパン
11/2~3	ザ・コーポレートゲームズ東京
11/9~12	ねんりんピック紀の国わかやま 2019
11/15~16	神戸マラソン EXPO
11/20~22	ウェルネスライフ EXPO2019
11/29~30	大阪マラソン EXPO
2020. 2/6~7	関西財界セミナー
2020. 2	京都マラソン EXPO
2020. 3	東京マラソン EXPO

このほか、競技別マスターズ・シニア大会へのブース出展、大会パンフレットの同封など競技団体及び実行委員会と連携したPR活動を実施予定。

WMG2021関西の知名度調査の結果と今後の広報展開について

令和元年6月26日(水)～7月3日(水)に実施した知名度調査の結果及び今後の広報展開について下記のとおり報告します。

1 知名度調査結果

	全国	開催地
知名度	<u>14.5%</u> (前回11.1% +3.4%)	<u>20.9%</u> (前回19.0% +1.9%)
(スポーツ愛好家層)	24.4% (前回20.5% +3.9%)	31.6% (前回35.3% ▲3.7%)
認知経路 ※ホームページ及び8位以下は省略	①TV55.1% ②新聞16.4% ③知人・友人14.7% ④ラジオ9.8% ⑤SNS8.4% ⑥雑誌7.6% ⑦ポスター4.0%	①TV54.3% ②知人・友人19.7% ③新聞12.8% ④ラジオ9.0% ⑤ポスター7.4% ⑥SNS6.4% ⑥雑誌6.4%
参加意欲	9.5%	10.8%
参加を喚起する要素	・開催地周辺の観光やご当地グルメを楽しめる：36.9% ・初心者や自信がない人でも参加できる：35.9%	・開催地周辺の観光やご当地グルメを楽しめる：39.2% ・初心者や自信がない人でも参加できる：36.3%

2 今後の広報展開について

ア 認知経路の全国・開催地の比較

- ・全国・開催地共通して、TV・新聞は高い数値
- ・全国では開催地と比較してSNS・雑誌といった媒体を通じた認知経路が高い
- ・開催地では全国と比較して知人・友人の口コミを通じた認知経路が高い

→ 一般への訴求力が高いTV、新聞への露出拡大のためのメディアリレーション活動は継続しつつ、スポーツを日常的に行う大会参加見込み層への拡散を目的とした以下の取組を実施

イ 全国向けの広報展開

- (1) 全国の都道府県・政令市スポーツ関係部局へのPR協力依頼
- (2) スポーツ・健康雑誌とのタイアップによる露出・イベント開催
- (3) SNS運営企業との連携によるスポーツ愛好家層への拡散

ウ 開催地における広報展開

- (1) 開催地自治体のスポーツ施設でのポスター掲出・チラシ配架や、各自治体の部活動へのPR
→ 実行委員会の協力のもと、各地域でのPRの取組を実施
- (2) 企業単位へのアプローチ
広報誌掲載やポスター掲示等の協力依頼

横断幕などの各種制作物の装飾デザインのベースとなる コアグラフィックの制作について

大会を一貫性のある雰囲気演出するとともに、大会の個性を表現するため、横断幕、のぼり等の競技会場装飾や都市装飾に係るもの、またポスター、パンフレット、ホームページ等の広報媒体に使用する装飾デザインのベースとなるコアグラフィックを制作しました。

アジア初開催・史上初の広域開催となるワールドマスターズゲームズ 2021 関西において、グラフィックにより、競技開催地における機運や一体感の醸成を図り、世界に大会の魅力を発信していきます。

■コアグラフィック



(横断幕制作例)



■デザインモチーフ

「水引」

■コンセプト

「おもてなし」 「人と人との結びつき」

祝儀の贈答品の装飾に用いられることから、開催地域全体で参加者をおもてなしするという心を表現するとともに、大会を通じて人と人、人と地域を結びつけるという大会の意義を表現しました。

※表彰メダルのリボンやグッズなど各実行委員会の制作物については、柔軟な対応を念頭に置いたマニュアル制作をしております。